

Economic

飲食店応援へキャンペーン

八戸商議所、あすから

新型コロナウイルスの影響で冷え込んだ地域経済の回復に向け、八戸商工会議所は9月1日から、食事券や地場産品が抽選で当たる「飲食店応援キャンペーン」を展開する。10月31日まで。

参加対象は、商議所会員の八戸市内の飲食店176店(30日現在)。会計500円ごとに抽選券1枚を配布し、1万円、5千円、3千円分の食事券や、地場産品が3カ月届く定期便(計1万円相当)

食事券や地場産品、抽選で

が抽選で当たる。1回の会計で配る抽選券は最大10枚。

キャンペーンの総額は700万円。食事券1万円分が100人、5千円分が220人、3千円分が300人、定期便が400人の計1020人が当選する。

抽選券には、シリアルナンバー、特設サイトのQRコードとURLを記載。サイトにナンバーを入力すると、その場で当落結果が分かる仕組み。

市の「商業団体等販売促進支援事業」を活用。商議所の吉田富三夫常務は「多くの市民に参加してもらい、コロナ禍で苦しんでいる飲食店を応援してほしい」とPRした。

問い合わせは、八戸商工会議所(電話0178(43)51111)へ。(小嶋嘉文)